

第15号 2018年10月発行

あづみへず通信

●年2回 半期毎の再生協の主なニュースなどを掲載します。(10月・3月発行)

発行

安曇野市農業再生協議会事務局
(安曇野市農林部農政課内)

TEL 0263-71-2000
FAX 0263-71-2507



ホームページアドレス
[http://
azumi-nou.com/](http://azumi-nou.com/)



集落支援事業

問い合わせ：電話71・24229

●農作業サポート事業はじまる

再生協議会では、今年度からリンゴ農家の作業を手伝う「農作業サポート事業」を始めました。高齢化や労働力不足に悩んでいる農家を支援することを目的に、春の摘果作業と、秋の葉摘み作業を行います。

サポーターは、長野県農協地域開発機構の臨時職員として採用され作業を行います。秋の作業料金は、時給830円で、交通費の支給はありませんが、労災保険の適用があります。

市報等でサポーターを募集したところ30〜70代の27名の方の応募がありました。春の摘果作業は、19軒の農家に、21名のサポーターが、5月15日から6月14日までの1か月間で、延べ2200時間を超える支援を行いました。

初日は、三郷温のJAあづみ果実中央選果所に集合して出発式を行い、各農家のリンゴ畑に向いました。事前に、再生協議会の職員から作業方法の説明を受けましたが、多くの



サポーターは初めての作業で、繰り返しの中で徐々に慣れていきました。

秋の葉摘み作業は、9月19日から10月12日まで行います。支援農家からは大変好評をいただいております。引き続き農家の支援をしていくと共に、市民の皆さんが農業に携わっていく機会を設けていきたいと思っております。



農作業サポート事業は、期間と作業内容が限られておりますが、このたびJAあづみでは無料職業紹介所を開設し、夏秋イチゴや加工トマト農家へ労働者の紹介をしました。このような農作業を試みたい方は、JAあづみ(電話72・2933)までお申し込みください。





[ゆるキャラ GP]
みずん
投票ページ

ご当地マスコットキャラクターが集うお祭り、ゆるキャラGPに「安曇野の農産物を応援する妖精 あづみくず」を代表して、「新芽と水の妖精 みずん」が今年もエントリーしました。投票期間は11月9日（金）18時までで、毎日1回投票することが出来ます。みなさまの温かい応援をお願いします。

また、みずんは、平成31年4月25日から6月15日まで安曇野市を含む中信4市で開催される、花と緑の祭典「全国都市緑化フェア」（愛称：「信州花フェスタ2019」北アルプスの贈りもの）のフェア応援キャラクター「信州花フェスタプレゼンズ」の一員として活動しています。

みずんは、農業や自然に関する様々なイベントに出ますので、見かけた際は気軽に声をかけてくださいね。

●ゆるキャラグランプリ (GP) 投票
のお願い

販売促進事業
問い合わせ：電話71・2430

各直売所等イベント

直売所名	電話番号	イベント名	開催日	内容
ほりがね物産センター	73-7002	ほりがね秋の振興祭り (実行委員会主催)	10月20日(土)	【ステージイベント】キッズピクス・堀金小学校合唱部など 【大福引抽選会】
		物産センター感謝祭	11月18日(日)	【農産物をお買い上げ抽選】組合員の農産物のプレゼント 【無料配布】豚汁・ボン菓子・綿菓子など各種イベント盛りだくさん。
安曇野スイス村 ファーマースランド安曇野	72-7878	感謝祭	11月3日(土)4日(日)	各種イベント盛りだくさん
Vif 穂高	81-5656	Vifの新そば祭り	10月20日(土)21日(日)	そばの特価提供・秋の味覚野菜(生産者の果物特価販売)
		Vifの安曇野まるしえ (牧大根まつり)	11月10日(土)11日(日)	生産者協議会による農産物の対面販売・漬物講習会・加工品の店頭販売
		年末感謝デー	12月15日(土)16日(日)	お汁粉サービス・加工品特価販売
安曇野直売所「たまごの駅」	81-1125	感謝祭	11月11日(日)	各種イベント盛りだくさん
ファーマーズガーデンあかしな	62-1230	周年祭	11月17日(土)18日(日)	各種イベント盛りだくさん
川手地区営農センター	62-4912	明科・生坂支所 JAまつり	11月10日(土)	各種イベント盛りだくさん
安曇野スイス村ハイジの里	87-0812	果物祭り	10月20日(土)21日(日)	各種イベント盛りだくさん
		りんご祭り	11月17日(土)18日(日)	
あづみ野ふる里市	77-7530	りんごフェア&農業祭り	11月23日(金)24日(土)	りんごイベント盛りだくさん
JAファームみどりの店	73-6891	りんご祭り	11月17日(土)	りんごイベント盛りだくさん

第6回 信州安曇野新そばと食の感謝祭農林業まつり開催

「極上の安曇野を味わう。」をメインテーマに、香り高き新そばをおろしたてのワサビで楽しめます。また、豊かな大地で清らかな水で育った、米・リンゴ・野菜・地酒・おやき・スイーツなど「美味しい安曇野」を集めた収穫感謝祭です。安曇野市内の様々な業種の方々や、学生・生徒の皆さん、友好都市の皆さんの特産品販売の参加を通じて、地場産業の活性化を目的に開催されるイベントです。

新そばはもちろん、旨いものブース・特産品販売ブースほかで安曇野の秋の味覚を味わえます。たくさん野菜やフルーツで飾った「豊穰宝船」が今年も会場に登場します。まつりの2日目（最終日）には、船の野菜・果物等を配布しますので、皆さまお誘いあわせの上、お越しください。



日時 11月3日(土)・4日(日) 両日とも午前10時～午後4時まで
場所 穂高神社特設会場 (南・北神苑及びその周辺)

なお、当日は会場周辺の交通で混雑が予想されますので、シャトルバスの運行を予定しています。シャトルバスまたは、JR大糸線をご利用ください。

生産振興事業

問い合わせ：電話 71・2428

●農業共済や収入保険で災害等に備えましょう

自然災害等に備え、農業共済や収入保険に加入しましょう。農業共済と収入保険等の類似制度のうち、どちらかを選択し加入することができます。加入条件や補償内容の詳細は、長野県農業共済組合 安曇野支所（電話：72・5192）にお問い合わせください。

●農業共済

自然災害等により作物・家畜・園芸施設に損害が生じた場合等に共済金が支払われる保険。

●収入保険（青色申告を行っている人が対象）

品目の枠にとらわれず価格低下なども含めた収入減少を補てんする保険。平成31年1月から開始する制度で、10月から加入者の募集がはじまります。



●米の品評会出品費用補助のお知らせ

安曇野産米の知名度向上のため、今年度米の品評会（コンクール等）にご自身で栽培されたお米を出品する方に、出品料の補助をします。

- 対象作物 主食用米、酒米、もち米
- 補助額 品評会への出品料の半額

※ただし、1人5千円以内とします。

●申請方法

詳細は、生産振興担当へお問い合わせいただくか市ホームページ（TOP）申請書ダウンロード（産業）農林水産業）をご確認ください。

●申し込み期限

平成31年1月31日（木）※予算上限あり

●農作業事故が多発しています

長野県内では、本年農作業中の死亡事故が既に11件発生しており（H30・8月現在）、昨年の7件を上回っています。特に高齢者による事故が多く、農業機械による事故の他、刈り取った下草等を焼いた火が衣服に燃え移り火傷をした事故も発生しています。家族や仲間同士で互いに声を掛け合い、安全に作業を実施しましょう。

特に、事故防止のため、次のことに注意して下さい。

- ①トラクター走行中の転倒・転落防止。乗車時のシートベルト・ヘルメットの着用。
- ②耕うん機によるバック時の後方確認。
- ③草刈機使用時の安定した足場での作業と、防護する衣服、防護メガネ等の着用。

●農作業についてお願い

農作業をする際は、周辺環境へ配慮し次のことに注意してください。

- ①もみ殻やわら等の焼却はできる限り行わず、堆肥化、敷きわら等として活用しましょう。やむを得ず焼却する場合は、周辺の方に迷惑がかからないよう、風向きや燃やす量、時間帯に注意しましょう。
- ②乾燥機の稼働は、騒音が伴いますので、時間帯に配慮しましょう。
- ③堆肥を散布する際は、悪臭を発生させないように、なるべく早くすき込みましょう。
- ④道路に落としてしまった泥は、通行者の迷惑となりますので片付けましょう。
- ⑤長く伸びたあぜ草が、道路の幅員を狭くしたり、水路に入って水の流れを悪くしたりすることがあります。共有部分もありますが、皆さん協力してあぜ草を適正に管理しましょう。



お知らせ

●安曇野市農業再生協議会会長 就任あいさつ



このたび、安曇野市農業再生協議会会長の職を仰せつかりました中島完二です。安曇野市の農業の発展のために、微力ながら全力を尽くして参りたいと思っております。

市では、平成29年度から平成33年度の5年間の計画として、第2次「安曇野市農業・農村振興基本計画および振興計画」を定め、農業・農村の振興を進めています。

安曇野市農業再生協議会では、市と連携してこの計画を実現するため、農業者や関係機関との協力により農業技術の向上、農村機能の充実、農産物の販路拡大、環境保全の対策等市内の農家の所得の向上のための振興策を講じ実行してまいります。

主な農業施策として、人・農地プランの新規就農・農地集積支援対策、有害鳥獣による農作物の被害対策、遊休荒廃農地解消対策、農業後継者不足対策等に取り組んでいきたいと考えております。皆様方、ご理解ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

●平成31年度長野県農業大学校入学生募集

長野県農業大学校（長野市松代）では、平成31年度入学生の募集を行っております。

募集学科（コース）は次のとおりです。

- 総合農学科・実践経営者コース（卒業後すぐに自立し企業的農業経営者を目指す）
- 総合農学科・農業経営コース（作物・野菜・花き・果樹専攻）

●実科及び研究科（果樹・野菜花き・畜産・南信農業）
願書の受付期間・試験日・合格発表日は、県公式ホームページ、または長野県農業大学校公式ホームページ（<http://www.nodai-nagano.ac.jp>）をご覧ください。電話026・278・5211にお問い合わせください。

●野ねずみ一斉駆除について 〈誤飲防止にご協力を〉

市とJA各地域営農センターでは、地域ごとに野ねずみ一斉駆除を行います。農耕地やあぜのねずみの穴などに薬剤を仕掛けます。子供やペットが誤って口にすることがないように誤飲防止にご注意下さい。なお、薬剤の申込みは各地域営農センターへお問合せ下さい。

使用薬剤	ヤンデオン	メリーネコりん化亜鉛1%
予定日	平成30年 12月1日(土)	平成31年3月中旬
予備日	12月2日(日)	
	三郷	明科
		豊科
		穂高
		堀金

事務局のつぶやき

平成30年。平成最後の夏は、暑い日が多く、7月23日には埼玉熊谷市で41・1度の国内観測史上最高気温を記録しました。また、学校では熱中症を防ぐために、夏休みのプールの時間が中止になるなど、昔では考えられないことがおきています。

稲刈りや果物の収穫時期が早まるなど気温上昇の影響は様々なところに関係してきます。野菜などは、高温に耐える品種と栽培管理により、収穫量の減少は抑えられると思いますが、気温が高い状態が続くことで、作業中に熱中症になる危険が増えます。

「地球温暖化」を防ぐために、個人としてできることとして、「なるべくガソリンの使用量を減らす」「電気、水道、ガスを節約する」などを心がけて、大気中の二酸化炭素の濃度を増加させない生活をしていく事が大切だと感じます。

